

提出書

業務委託名 甲佐町住まいの復興拠点施設整備設計業務委託

標記業務について、県内共同事務所の選定に関する応募要項に基づき提案書を提出します。

なお、地方自治法施行令（昭和22年政令16号）第167条の4第2項各号の規定に該当しない者であることを誓約致します。

平成 年 月 日

熊本県知事 蒲 島 郁 夫 様

(代表者)

住 所

氏 名

会社名

印

**応募登録名**

※審査において使用する提出登録名を記載してください。但し、提出者又は共同提出者の所属する事務所の名称をもちいた登録名としてください。

**建築士事務所(代表)**

所属建築士事務所名	代表者名
事務所登録番号	
所在地	
連絡先	担当者名
TEL	FAX
E-mail	

**建築士事務所(共同)①**

所属建築士事務所名	代表者名
事務所登録番号	
所在地	
TEL	FAX

**建築士事務所(共同)②**

所属建築士事務所名	代表者名
事務所登録番号	
所在地	
TEL	FAX

**協力事務所(予定)①**

所属名	代表者名
事務所登録番号等	
所在地	
TEL	FAX

**協力事務所(予定)②**

所属名	代表者名
事務所登録番号等	
所在地	
TEL	FAX

**協力事務所(予定)③**

所属名	代表者名
事務所登録番号等	
所在地	
TEL	FAX

※欄が不足する場合は、この様式を適宜複写して提出してください。

## 所属建築士事務所の技術職員・資格

分野	資格・担当		人数	人数計	合計
建築	一級建築士  ( ) ※注	意匠	人	意匠  人 構造	
		構造	人		
		積算	人		
	その他	意匠	人	人 積算  人	
		構造	人		
		積算	人		
電気設備	建築設備士・技術士		人	設計	人
	( ) ※注			積算	人
	その他		人		
機械設備	建築設備士・技術士		人	設計	人
	( ) ※注			積算	人
	その他				
その他（土木、造園等の技術職員）				人	人

(備考) 1 複数の分野を担当する職員については、最も専門とする分野に記入してください。

2 複数の資格を有する職員については、いずれか一つの資格の保有者として取り扱います。

3 ( ) ※注は、国外の同等資格保有者がいる場合に、その資格名称を ( ) ※内に記入し、人数を ( ) 外書きで人数、人数計及び合計の欄に記入してください。

4 業務の一部を協力事務所に依頼することを予定している場合は、その職員数は含めないでください。

主要業務の実績							
業務名	発注者	受注形態	立場	業務概要	規模	業務期間	
					構造・面積	(着手)	(完了)
						年 月	年 月
					m <sup>2</sup>		
						年 月	年 月
					m <sup>2</sup>		
						年 月	年 月
					m <sup>2</sup>		
						年 月	年 月
					m <sup>2</sup>		
						年 月	年 月
					m <sup>2</sup>		

(備考) 1 業務実績が、提出者の前職での業務実績である場合は、業務名の欄に(前職)と記載してください。  
2 受注形態の欄には、単独、JV又は協力(協力事務所として参画)の別を記入してください。  
3 立場とは、その業務における役割分担をいい、総括責任者(総括)、〇〇担当主任技術者(〇〇主任)、〇〇担当技術者(〇〇担当)の別を記入してください。  
4 協力の場合の発注者の欄は、本来の業務発注者を記入してください。(例:A社がK県から受注している場合は、“K県”と記載)  
5 業務概要の欄は、施設の用途、業務の範囲(基本設計、実施設計、工事監理等)、設計概要を記入してください。  
6 構造は、構造種別・地上階数/地下階数を記述してください。(例:RC5/1)  
7 受賞歴はこの備考欄に対象施設、受賞名、受賞年度等を記載してください。

## 担当チームの体制

総括責任者・主任技術者 1							
分 氏 年	担 名 齢	実務経験年数 資格(登録番号)	業務実績				現に従事している主な 設計業務及び工事監理
			施設名称 (主要用途・工事種別)	構造・面積	業務完了 年月	立場	
総括責任者  氏名  年齢	才	経験年数  年		m <sup>2</sup>	年 月		
		・一級建築士 ( )		m <sup>2</sup>	年 月		
		・その他 ( )		m <sup>2</sup>	年 月		
				m <sup>2</sup>	年 月		
意匠担当 主任技術者  氏名  年齢	才	経験年数  年		m <sup>2</sup>	年 月		
		・一級建築士 ( )		m <sup>2</sup>	年 月		
		・その他 ( )		m <sup>2</sup>	年 月		
				m <sup>2</sup>	年 月		
構造担当 主任技術者  氏名  年齢	才	経験年数  年		m <sup>2</sup>	年 月		
		・一級建築士 ( )		m <sup>2</sup>	年 月		
		・技術士 ( )		m <sup>2</sup>	年 月		
		・その他 ( )		m <sup>2</sup>	年 月		
(備考) 1 施設名称の欄の工事種別は、新築、増改築、改修の別を記入してください。 2 構造は、構造種別・地上階数/地下階数を記述してください。(例: RC5/1) 3 立場とは、その業務における役割分担をいい、総括責任者(総括)、〇〇担当主任技術者(〇〇主任)、〇〇担当技術者(〇〇担当)の別を記入してください。 4 主任技術者が協力事務所に所属する場合は、氏名欄に所属事務所名も併せて記入してください。							

## 担当チームの体制

総括責任者・主任技術者 2						
分 氏 年	担 名 齢	実務経験年数 資格(登録番号)	業務実績			現に従事している主な 設計業務及び工事監理
			施設名称 (主要用途・工事種別)	構造・面積	業務完了 年月	立場
電気設備担当 主任技術者	氏名 年齢	経験年数 年		m <sup>2</sup>	年 月	
		・一級建築士 ( )		m <sup>2</sup>	年 月	
		・その他 ( )		m <sup>2</sup>	年 月	
				m <sup>2</sup>	年 月	
機械設備担当 主任技術者	氏名 年齢	経験年数 年		m <sup>2</sup>	年 月	
		・一級建築士 ( )		m <sup>2</sup>	年 月	
		・その他 ( )		m <sup>2</sup>	年 月	
				m <sup>2</sup>	年 月	
積算担当 主任技術者	氏名 年齢	経験年数 年		m <sup>2</sup>	年 月	
		・一級建築士 ( )		m <sup>2</sup>	年 月	
		・技術士 ( )		m <sup>2</sup>	年 月	
		・その他 ( )		m <sup>2</sup>	年 月	
当該業務に携わる担当チームの資格（総括責任者・各主任技術者は除く）						
建築	意匠	一級建築士			人	備考 1 複数の分野を担当する職員に ついては最も専門とする分野を記 入してください。 2 複数の資格を有する職員につ いては、いずれか一つの資格の保 有者として取り扱います。 3 協力事務所の職員数は ( ) 内 書きで記入してください。
		その他			人	
	構造	一級建築士			人	
		その他			人	
	積算	一級建築士			人	
		建築積算資格者 その他			人	
電気設備	一級建築士・建築設備士・技術士 その他			人		
機械設備	一級建築士・建築設備士・技術士 その他			人		

本プロジェクトに活かせると思われる業務実績

業務実績詳細	
(配置、平面図等)	(写真)

※A3横使いとし、最大3枚とします。施設の概要、課題に対する提案内容がわかるよう整理してください。

**業務に関する提案等**

(業務への取組体制、地元事務所としてのアピールポイント、本プロジェクトにかける意欲等を記載してください。)